

- 1 審議会名 丸子地域協議会
- 2 日 時 平成30年1月30日(火) 午後2時30分から午後3時50分まで
- 3 会 場 丸子地域自治センター 4階 講堂
- 4 出席者 久保田和英会長、工藤裕子副会長、大神文子委員、掛川忠康委員、後藤有希委員
齋藤明委員、澤山定夫委員、永井静江委員、堀内百合子委員、牧内由貴委員
山岸嘉幸委員、横山佳栄委員、吉池美智恵委員、依田勝夫委員、綿谷憲一委員
【欠席委員4名】
- 5 市側出席者 谷仲丸子地域自治センター長、石井丸子地域自治センター次長兼地域振興課長
久保田丸子地域教育事務所長兼丸子地域振興課政策幹
土屋市民サービス課長、鈴木産業観光課長、竹花建設課長
藤極丸子・武石上下水道課長、手塚丸子消防署長
(説明者) 池田スポーツ推進課長、小林スポーツ推進課長補佐兼スポーツ施設係長
竹下都市整備課課長補佐兼公園整備担当係長、笹平公園整備担当主査
(事務局)柳沢地域振興課課長補佐兼地域政策係長、竹花主査、緑川主査
(その他)長谷川地域おこし協力隊員
【欠席者1名】
- 6 公開・非公開等の別 公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
- 7 傍聴者 3人 ・ 記者 2人
- 8 会議概要作成年月日 平成30年2月19日

1 開 会 (石井センター次長)

2 会長あいさつ

3 協議事項

(1)上田市スポーツ施設整備計画について

- ・ 代表的な大会開催の誘致が可能な施設を視野に入れながら、上田市を7つのゾーンに拠点化して集約する構想。人口減少・超高齢化社会、市税減収等の財政状況を踏まえて今後のスポーツ施設計画を現在策定中。
- ・ 各施設の評価は、スポーツ庁のガイドラインに基づき業者委託したものが機械的に一時評価、これに合わせ利用者等の意見を2次評価として今後方針を決めていく。
- ・ 地域協議会からは、丸子地域としてどのように進めていったらいいか意見をいただきたい。地域協議会からの意見は、スポーツ推進審議会の協議での参考意見とさせていただく。
- ・ 上田市すべての施設の評価結果、丸子地域の各スポーツ施設の利用者数と使用料、一次評価及びスポーツ推進課の考え方を説明。
- ・ 今回の計画は個別のものではなく、市内すべての施設の今後の方向性を示す計画。スポーツ推進課の考え方もあくまで一次評価や現在の利用者数等から出した考え方であり、地域の実情等意見を出していただきたい。一次評価やスポーツ推進課の考え方も「現状維持」となっている施設に対しても意見をいただきたい。

以下質問

- (委員) 何故使われなくなったのか、将来団体が使っていくのかという観点から見ないと施設が老朽化したから駄目という話ではない。将来への構想があって評価をしているのか。
- (行政) 上田市の体育協会は「施設委員会」を設けていて2月に同じように説明をし、意見聴取の予定。かなりの団体数それぞれスポーツ協会にあるので細かくは聞き取りできないので体育協会の方で意見集約していただく考え。
- (委員) 団体が活動しない場合に施設としては使われないが、行政としてはどういう立位置か。例えば教育委員会主催でやるなど底辺の拡大などをしながら施設を有効に使うことが本来の目的。
- (行政) 今後子ども達のスポーツの底辺拡大を検討したい。また一方で相撲場としてではなく、違う意図で改修して他の用途に使ったらどうかということも議論いただきたい。
- (会長) 丸子地域で「改廃」と載っている3施設について特に意見いただくので、次回それぞれ考えをまとめていただきたい。

(2)上田市丸子地域自治センター耐震化工事について

- ・庁舎は、昭和54年に建設、鉄筋コンクリート造4階建て。目標耐用年数60年、耐震診断を平成15年度に実施し、強度不足が指摘。
- ・耐震化工事により1階は耐震壁設置の予定、それにより来庁者の動線が崩れて不便になる等課題あり。その解決には新たなフロアの配置換え等が必要。
- ・工事にあたり「総務省の緊急防災・減災事業債」を活用（市の負担分30%、耐震化工事のみ対象）。
- ・執務を継続・居ながらの工事の予定。建物外部は、鉄骨ブレースによる補強、建物内部は、耐震壁と鉄骨ブレースによる補強を各階ごとに実施。
- ・耐震工事の実施期間は、北棟平成31年7月から平成31年12月まで、南棟平成31年10月から平成32年3月まで。
- ・課題は、工事に伴う騒音、北庁舎の新たな活用、室内工事後に使い勝手が悪くなるが、それを解消しながらフロア配置や誰もが気軽に利用できるようロビー空間の充実等。
- ・耐震化工事と一緒にできるもの、後でいいものの判断、優先順位付けについて意見をいただきたい。
- ・市民にとって便利でわかりやすいサイン表示、環境に優しい省エネ化技術の活用・導入、外壁やテラス枠固定箇所のコンクリートの劣化に伴う落下物に対する安全対策工事、外壁保護のための塗装工事、部品の調達が困難な設備の見直し。

会長より全体会終了後の庁舎見学が提案され、承認された。

4 報告事項

(1)丸子公園遊具更新について

- ・公園施設の老朽化に伴い、適期の維持補修と更新整備を進め、将来的な維持管理コストの適正化を図り、利用者の安全を図るため、平成22年から29年をかけて公園施設長寿命化計画を策定。この計画に基づき、平成27年度より国の社会資本整備総合交付金を活用して市内の公園施設の改修、更新を実施
- ・丸子公園は、昨年度から着手しており、ブランコ2基、回転遊具1基、シーソー2基、ジャングルジム1基、鉄棒1基の更新を実施
- ・今回、ロープウェイ1基、吊り橋1基、渡り橋1基、吊り丸太1基、スプリング遊具1基で、スプリング遊具以外の4基は木製の遊具で、新しい遊具で同様の遊びができるものに更新。
- ・工事に伴い、2か月間公園の利用停止。

(2) 分科会及び研究会での検討状況について

(ア)新しい観光に関する分科会

- ・「丸子地域まちづくりに関する交流会」の今後の進め方について協議。次回2月22日に開催決定。
- ・丸子地域というものが、上田市に合併して一つの地域の名前になってしまい、積極的に情報発信していかないと「丸子」という名前そのものが消えてしまうことになるので、農・工・商の産業を中心に情報発信していかねばいけない。
- ・インターネットを利用したWEBによる情報発信、後からその情報にアクセスした時にアクセスのし易さといったことも含めて慎重に検討。

(イ)丸子地域の子育て支援に関する分科会

- ・今期のまとめを実施、継続して見ていかねばいけないのは、丸子中央病院の民間保育所で病児保育計画の推移と三園統合についてこれからも見ていきたいということです。

(ウ)市民活動団体交流会実行委員会

- ・内容は昨年同様だが、会議の中で「雅楽の演奏復活の会」に開会時での演奏の要望があり、今後地域振興課で交渉をしていく。
- ・テーブル毎の討議は例年通りテーブル毎にリーダー、サブリーダーがつき、カテゴリー別のテーブルの分けはしない、その中で新しく古い課題についても解決するような話になっていければ良いと考えている。
- ・テーブルリーダーに「永井委員、堀内委員、綿谷委員、(あと1名後日決定)」・サブリーダーに「大神委員、工藤副会長、吉池委員、掛川委員」を発表

5 その他

(1) 次回以降の協議会日程について

第 11 回協議会 (市民活動団体交流会)	2月 17 日 (土)	午後 12 時 30 分	丸子ふれあいステーション 3 階会議室
第 12 回協議会	2月 27 日 (火)	午後 1 時 30 分	丸子ふれあいステーション 3 階会議室
第 13 回協議会	3月 23 日 (金)	午後 1 時 30 分	丸子地域自治センター 4 階講堂

6 閉 会

【庁舎見学】 16:00 ~
庁舎屋上を見学した

【分科会の開催】 16:15 ~ 各 30 分程度で実施

新しい観光に関する分科会	3 階第 4 会議室
子育て支援に関する分科会	3 階第 3 会議室
公共交通分科会	2 階第 5 会議室